

## KaitakuCloud サービス利用規約

### 第1条（目的・適用範囲）

1 この KaitakuCloud サービス利用規約（以下「本規約」といいます。）は、シャドーコンサルティング株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する「KaitakuCloud」サービス（以下「本サービス」といいます。）をお客様が利用する場合におけるお客様と当社との間の取り決め（本サービスの内容並びに本サービスに係るお客様及び当社間の権利義務関係を含みます。）を明確にすることを目的とします。

2 お客様が本サービスの利用申し込みを行う場合は、本規約を承諾したうえで行うものとし、本サービスを利用するお客様は、本規約に同意したものとみなします。

3 当社は、本規約の変更がお客様の一般の利益に適合する場合、又は本契約（第3条（申込み）第1項に定義します。）の目的、本規約の変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の本規約の変更に係る事情に照らして当該変更が合理的なものと判断した場合、本規約を変更することができるものとします。

4 当社は、前項の規定により本規約を変更する場合、当該変更の内容及び効力発生時期を、当社の定める方法によりお客様に通知又は公表するものとします。なお、当該通知又は公表は、変更の効力発生時期の14日前までに行うものとしますが、合理的な事由がある場合はこの限りではありません。

5 当社が本条の規定により本規約を変更した場合には、当該変更後の本サービスの利用条件は、変更後の利用規約によるものとします。

### 第2条（本サービスの定義）

本サービスは、当社が提供するクラウドアプリケーションです。なお、当社は、本サービスを提供するにあたり、当社の自由な裁量により、一定の機能を実現するため、第三者が提供する外部サービスを利用することがあります。

### 第3条（申込み）

1 お客様が当社所定の「KaitakuCloud サービス利用申込書」（書面によるか電磁的方法によるかを問わず、以下「本利用申込書」といいます。）により必要事項を記入し、当社所定の書類（電磁的方法によるものを含みます。以下同じ。）を添付のうえ、当社に申込みを行い、当社が自由な裁量によりこれを承諾した場合に限り、お客様と当社との間に本サービスに係る契約（以下「本契約」といいます。）が締結されるものとします。

2 当社は、お客様が暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力集団その他これらに準ずる者（以下「暴力団員等」と総称します。）、暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有する者、暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有する者、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的若しくは第三

者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有する者、暴力団員等に対して資金等を提供し、若しくは便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有する者、又は、役員若しくは経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有する者（以下「反社会的勢力等」と総称します。）であると認められたとき、その他当社が定める場合に該当する場合は、お客様の申込みに応じないものとします。

3 お客様が、会社その他の法人組織を代表して本契約を締結した場合には、お客様は、本規約及び本契約に定める条項に関して当該法人組織を、本契約により拘束する権限を有することを表明したものとみなします。その場合には、本規約における「お客様」又は「お客様の」という用語は、当該法人組織を指すものとして読み替えるものとします。お客様がそのような権限を有しない場合には、お客様及び当該法人組織は本サービスを利用することができないものとします。

#### 第4条（本サービスの提供）

当社は、お客様に対して、本サービスを、本サービスに適用される法令、規則及びガイドラインに従い、以下の各項に定める内容で提供します。

##### 1 提供地域

本サービスは、日本国内においてのみ利用することができるものとします。日本国外で本サービスを利用した場合、当該国又は地域により発生した損害に関しては、当社は一切責任を負いません。

##### 2 提供時間

当社は、本規約において別途定める場合を除き、本サービスを1日24時間、週7日提供するように商業上合理的な努力を行います。

##### 3 仕様変更

当社は、本サービスの仕様を、お客様の承諾を得ることなく、随時更新又は修正することができるものとし、この場合、更新又は修正後のサービスは、本規約の関連する条項の改定により、本サービスの内容を構成し、改定後の本規約に従って取り扱われるものとし、お客様はこれをあらかじめ承諾するものとします。

#### 第5条（本サービスに係る利用条件、料金及び支払条件）

1 本規約において、「サブスクリプション」とは、お客様が、本規約及び本契約に基づき、本利用申込書に定める内容及び条件に従い当社から購入する、本サービスを本契約期間（第19条（契約期間）に定義します。以下同じ。）において利用できる権利をいいます。

(1) サブスクリプションとして購入され、本利用申込書において特定されたID（以下「本ID」といいます。）数を超えるユーザは、本サービスにアクセスすることができません。また、本IDは、特定のユーザのためのものであり、2名以上のユーザが一つの本IDを共有又は利用することはできませんが、お客様は、従前のユーザが本サービスを継続的に利

用する必要がなくなった場合に、当社の書面による事前の承諾を得て、その従前のユーザに代わる新規のユーザに本 ID を割り当て直すことができます。

(2) 本サービスの利用開始後、本契約期間中に本 ID を追加する場合は、お客様と当社とが別途合意するところに従い、既存の本 ID と同一の価格で追加できるものとし、お客様は、当該追加された本 ID に係る利用料（月の途中で利用を開始した場合であっても、日割計算は行わないものとしします。）を、当該追加された本 ID の利用開始日の属する月の末日までに、当社に対して支払うものとしします。

(3) 本サービスの利用開始後、本契約期間中に本 ID が追加された場合であっても、当該追加された本 ID は、本契約期間の満了により、既存の本 ID と同時に終了するものとしします。

2 お客様は、本契約に基づくすべての本利用申込書に定める初期費用とサブスクリプションに係る利用料を、事前に書面又は電磁的方法での別段の取り決めがない限り、当社に対し、当該サブスクリプションの利用開始日の属する月の末日までに、当社が別途定める方法により、毎月支払うものとしします。なお、本項における支払手数料はお客様が負担するものとしします。

3 サブスクリプションに係る利用料は、サブスクリプションの購入に基づき発生するものであり、実際の利用を行うことによって発生するものではありません。このため、サブスクリプションの購入後の本 ID に係る使用の実績及び実態の如何に関わらず、また、お客様の都合により本契約期間内にサブスクリプション若しくは本 ID の利用を終了させ又は利用するユーザ数を減少させた場合であっても、当社は、理由の如何を問わず、受領した初期費用及びサブスクリプションに係る利用料の返金を一切行いません。

4 当社は、当社が必要と判断した場合、利用料の改定を行うことができます。ただし、利用料の増額の場合、当社は料金を変更する旨及び変更後の料金並びに変更後の料金が適用される時期を当社ウェブサイト等への掲載その他当社が適当と判断する方法により、当該変更の相当期間前までに、お客様に通知します。また、当社は、当社の裁量で、既存のお客様に対し、旧利用料の適用を認める移行期間を設けることができます。

#### 5 サブスクリプションの利用可能期間

お客様は、本サービスに係るサブスクリプション及び本 ID を、本契約期間中に限り、利用することができるものとしします。

#### 6 解約不能

お客様は、本契約の有効期間中、当社が書面により事前に承諾する場合を除き、本契約を解約できず、また、本契約に基づき利用するサブスクリプション及び本 ID の数量を減少させることはできません。

#### 7 動作保証

当社は、①お客様が本規約及び本契約に基づき適切に本サービスを利用していること、及び、②お客様が本サービスをその時点で入手可能な最新バージョンを利用していることを前提条件として、本規約に別段の定めがある場合を除き、本サービスの動作を保証するも

のとします。

## 8 提供範囲の制限

お客様は、本サービスについて、本条第1項第1号に基づきサブスクリプションとして購入され、かつ、本利用申込書において特定されたサービスの範囲内でのみ、その利用が可能となり、当該範囲に含まれない本サービス（以下「本対象外サービス」といいます。）を利用することはできません。当社は、お客様による本対象外サービスの利用の有無に係る調査を、当社の自由な裁量により任意で実施することができるものとし、万が一お客様による本対象外サービスの利用が判明した場合、お客様は直ちに本対象外サービスの利用を停止しなければなりません。なお、お客様が本対象外サービスを停止した場合であっても、当社が第9条第1項に基づき利用停止等の処分を行うことは何ら妨げられないものとします。

## 第6条（お客様への通知）

1 本サービスに関する当社からお客様への連絡及び通知は、第3条（申込み）第1項に基づく申込みに際してお客様が当社に対して申告した連絡先に対する通知、その他当社が適当と判断する方法により行うものとします。お客様は、当該連絡先に変更が生じたときは、直ちに、当該変更後の内容を当社に対して届け出るものとします。

2 当社が電子メールの送信による通知を行った場合、当社からの通知は、お客様が当社に対して届け出たメールアドレス宛てに電子メールを送信することをもって、当該メールが通常到達すべきときに到達したものとみなします。お客様都合による電子メール未受信、不受信、未開封、自動削除等によりお客様に生じた不利益については、全てお客様の責任となり、当社は一切の責任を負いません。

3 本サービスに関する問合せその他お客様から当社に対する連絡又は通知は、電子メールの送信、電話その他当社が指定する方法により行うものとします。

## 第7条（禁止事項）

当社は、お客様に対して、以下の事項を禁止します。

- (1) 本サービスの運営を妨げる行為
- (2) 一つのサブスクリプション又は本IDを複数のお客様が使用する等、不正に使用する行為
- (3) サブスクリプション又は本IDを第三者に貸与、譲渡、売買、担保設定その他処分する行為
- (4) 本サービスをユーザ以外の者に利用させる行為
- (5) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為
- (6) 本サービス又は関連するサービス、ネットワークに対する不正なアクセスを試みる行為
- (7) 当社若しくは第三者の設備又は本サービスの運営・維持に支障を与える行為又は与え

るおそれのある行為

(8) 本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改ざんし又は消去する行為

(9) 本サービスの利用に際して、ウイルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信又は掲載する行為

(10) 本サービスのコンテンツを当社の書面による事前の許可なく、複製、改変、頒布する行為

(11) 本サービスを第三者に販売、貸与、譲渡その他の方法で再使用許諾し、利用させる行為

(12) 本サービスのコンテンツ又はアプリケーションプログラム等を逆コンパイル、逆アセンブル若しくは翻案又は改変する行為

(13) 以下に掲げる各項に該当する行為

① 当社及び第三者の著作権、その他の権利、知的財産権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為。

② 当社及び第三者に対する誹謗、中傷

③ 当社及び第三者の財産又はプライバシーを侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為

④ 当社及び第三者に不利益又は損害を与える行為、又はそのおそれのある行為

⑤ 公序良俗に反する行為、犯罪的行為又はこれに結びつくおそれのある行為

⑥ 法令に違反する行為、そのおそれのある行為、又はこれに類似する行為

(14) 前各号に定める行為を助長する行為

(15) 前各号に該当するおそれがあると当社が判断する行為

(16) その他、当社が不適切と判断する行為

## 第8条（本サービスの中止・終了）

1 当社は、以下の各号の事由が生じた場合には、本サービスの全部又は一部の提供を中止又は終了させることができるものとします。

(1) 設備若しくはシステムの保守上又は工事上やむを得ないとき（なお、当社は、日本時間の金曜日午後6時から月曜日の午前3時までの時間帯において、本サービスのメンテナンスを行うことができるものとします。）

(2) 当社の責によらない事由により、本サービスを継続的に提供することが困難になったとき

(3) アクセス過多、その他予期せぬ要因でシステムに負荷が集中した場合

(4) 当社以外の事業者（インターネットサービスプロバイダ、回線事業者及び配送を行う第三者事業者を含みますが、これらに限られません。）の事由による場合

(5) お客様のセキュリティを確保する必要が生じた場合

(6) 地震、水害等の天災、火災、停電その他の不慮の事故又は戦争、紛争、動乱、暴動、労働争議等の不可抗力により本サービスの提供が困難な場合

(7) 法令又はこれに基づく措置により本サービスの運営が不能又は著しく困難となった場合

(8) 技術上又は営業上の理由により当社が必要と判断した場合

(9) その他前各号に準じ当社が必要と判断した場合

2 当社は、第1項により、本サービスを中止させるときは、当ウェブサイト内の適宜の場所への掲示その他当社が適当と判断する方法により、あらかじめその旨をお客様に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

3 当社は、第1項により、本サービスを終了させるときは、当ウェブサイト内の適宜の場所への掲示その他当社が適当と判断する方法により、終了日の3か月前までにその旨をお客様に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

4 当社は、本条に基づき当社が行った措置によりお客様に生じた損害について一切の責任を負いません。ただし、第1項第8号に定める事由により本サービスの全部又は一部の提供を終了する時は、別途当社が定める方法により、サブスクリプションに係る利用料の精算を行うものとします。

#### 第9条（規約違反等に対する措置）

1 当社は、以下の各号に該当し又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、当社の裁量により、何らの通知も行わずに、お客様に対し、本サービスの利用の一時停止若しくは制限、本契約の解除その他の措置（以下「利用停止等」と総称します。）を講じることができるものとします。

(1) お客様が本規約のいずれかの条項その他の当社との契約事項に違反（初期費用及びサブスクリプションに係る利用料の支払債務の不履行を含みますが、これに限られません。）したとき

(2) お客様が本規約又はその他の関係約款等の変更等に同意しないとき

(3) お客様から当社に提供された情報の全部又は一部につき虚偽の事実があることが判明したとき

(4) お客様が当社との取引に関して脅迫的な言動をし、威力を用い又は業務を妨害したとき

(5) お客様が暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為を行い、当社が本契約を継続しがたいと認めて、その解約を申し出たとき

(6) お客様が風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて当社又は第三者の信用を毀損したとき

(7) お客様について破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始、又は日本国内外におけるこれらに類する倒産手続開始についての申立てがあった場合、若しくは職権による開始があったとき

(8) お客様が取引金融機関又は手形交換所の取引停止処分を受けたとき

(9) お客様が支払不能、支払停止となったとき

(10) お客様について仮差押、差押、仮処分、強制執行、競売等の申立てがなされたとき、又は滞納処分がなされたとき

(11) 反社会的勢力等（第3条（申込み）第2項に定義します。以下本号において同じ。）であるか、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等、反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っていると当社が判断した場合

(12) その他前各号に類する事由があると当社が判断した場合

2 お客様は、利用停止等の後も、当社及び第三者に対する本契約上の一切の義務及び債務（損害賠償債務を含みますが、これに限られません。）を免れるものではありません。

3 当社は、本条に基づき当社が行った措置又は行為によりお客様に生じた不利益及び損害について一切の責任を負わないものとします。

4 当社は、第1項各号に該当し又は該当するおそれがあると当社が判断した場合その他当社が必要と認める場合には、お客様に対し、違反行為の中止等を求めることがあり、お客様は、当社が定める期間内に当該求めに応じるものとします。

5 お客様は、本条に基づき利用停止等の処分を受けたときは、本契約に係る期限の利益を喪失し、当該処分までに発生した本サービスに係る支払債務（もしあれば）を一括して、当社に対して、直ちに支払うものとします。

## 第10条（個人情報保護）

1 お客様は、本サービスを利用するうえで当社に個人情報を提供するときは、個人情報保護に関する法律（平成15年法律第57号。その後の改正を含みます。以下「個人情報保護法」といいます。）その他の法令（監督官庁及び業界団体が定める指針及びガイドラインを含みます。以下同じ。）が求める手続その他の条件を遵守するものとします。

2 当社は、当社が別途定める個人情報保護方針（<https://www.sdw.co.jp/privacy-policy/>）に基づき、お客様から提供を受けた個人情報（以下「本個人情報」といいます。）を取り扱います。

3 当社は、本個人情報について、漏えい、滅失又は毀損の防止その他の個人情報の安全管理のため、必要かつ適切な措置を講じます。

4 前二項の定めにかかわらず、当社は、本サービスを運用するうえで、如何なる場合においても、お客さまから、個人情報保護法第2条第3項に定める「要配慮個人情報」の提供を受けないものとします。

## 第11条（事例の公開）

1 当社は、当ウェブサイトその他の媒体において、お客様の商号等（屋号を含みます。以下同じ。）を本サービス導入企業として掲載その他の方法により公開することができるものとします。

2 お客様は、当該公開に必要な範囲で、お客様のロゴ及び商標等の使用を当社に無償で許諾するものとします。

#### 第12条（利用状況に係る情報の取扱い）

当社は、本サービス及びこれに付随するクラウドサービスの機能及びサービスの向上等の目的のため、随時、お客様による本サービスの利用状況を確認することがあり、お客様はあらかじめこれに同意するものとします。当社は、当該利用状況の確認により得られたデータの集計・分析を行い、その結果得られた情報（お客様に係る商号等、サブスクリプション及び本 ID の数量その他の情報を含み、以下「利用状況情報」といいます。）を、第1文に定める目的のために限定して、利用及び処理することができるものとし、お客様はこれをあらかじめ承諾するものとします。この場合、利用状況情報に係る著作権その他一切の財産的権利は、当社に帰属するものとします。

#### 第13条（保証）

当社は、以下の事項について、いかなる保証も行わず、契約の不適合による責任を負いません。

- (1) 本サービスが、お客様の特定の目的に適合すること又はお客様が期待する機能、有用性、品質、水準若しくは価値等を有すること。
- (2) 本サービスについて、第三者の特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、不正競争防止法上の権利、その他一切の財産的又は人格的権利を侵害しないこと等
- (3) 本サービスにエラー、バグその他の不具合が存在しないこと
- (4) 本サービスにセキュリティ上の欠陥が存在しないこと
- (5) 本サービスにおいて掲載される情報（地図情報を含みます）の真実性、正確性、完全性、最新性等

#### 第14条（免責事項）

1 当社は、次に掲げる事由により生じたお客様の損害又は費用については、その責任を負いません。

- (1) 本サービスを日本国外において利用した場合
- (2) 通信回線、通信機器及びコンピューターシステム機器の障害、機能不全若しくは第三者の妨害による情報伝達の遅延、不能又は誤作動等が生じた場合
- (3) 本サービスにおいて、提供する情報の誤謬、停滞、省略及び中断が生じた場合
- (4) サブスクリプションの盗用、不正使用、その他の事故が発生した場合
- (5) お客様の責めに帰すべき事由により又は当社の責めに帰すべき事由によらずに、お客様の本サービスに係る本 ID 若しくはパスワード又は取引情報等が漏洩又は盗用されたことにより損害が生じた場合
- (6) 本規約の規定に基づく本サービスの内容の変更若しくは利用の制限若しくは停止、又



は情報サービスの提供の中止

(7) お客様が本規約、その他の当社との契約事項に反した場合

(8) お客様が本サービスの内容又はその利用方法について誤解し又は理解不足の状態でご本サービスを利用した場合

(9) 天災地変、伝染病の流行、パンデミック、非常事態（戦争、クーデター、金融危機、市場の閉鎖等）、同盟罷業、外貨事情の急変等、不可抗力と認められる事由により事務手続き等が遅延し若しくは不能となった場合

(10) お客様から届出事項又はその変更について届出がないことにより、お客様に対して当社がした通知が到達しなかった場合

(11) やむを得ない事由により、当社が本サービスの中止を申し出た場合

2 当社は、本サービス及び関連するサービスについて、その全部又は一部が中断・中止しないことを保証するものではなく、当社側の事情によりその全部又は一部を中断・中止することができるものとします。当該中断・中止等に起因して、お客様又は第三者に損害が発生した場合、それが当社の故意又は重過失による場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとします。

3 当社は、当社の故意又は重過失による場合を除き、本サービスの利用により生じる結果及びお客様に発生する損害等については、一切責任を負わないものとします。お客様は、本サービスの利用に係る第三者との紛争について、お客様の責任と費用負担とにおいて解決するものとし、当社は、お客様による本サービスの利用に起因又は関連してお客様又は第三者に生じた損害及びお客様による本サービスの利用に関して生じた他のお客様又は第三者との間の紛争について、一切の責任を負わないものとします。

4 当社は、本サービスにおいて不具合やエラー、バグ、障害が発生しないことを保証しないものとします。

#### 第15条（反社会的勢力等の排除に係る免責事項）

お客様は、当社に対して、反社会的勢力等に該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。なお、お客様が当該確約に違反した場合、当社は、事前に通知せずに、本契約の解除及び本サービスの利用停止を行うことができるものとします。この場合、お客様に損害が生じた場合でも、当社は一切責任を負わないものとします。

#### 第16条（損害賠償の範囲）

本サービスの利用に関連してお客様が被った損害につき、当社は、お客様に現実発生した直接かつ通常の損害に限り、これを賠償する責任を負うものとし、特別な事情から生じた損害（損害の発生を予見し又は予見し得た場合を含みます。また、特別損害、逸失利益、間接損害が含まれますが、これらに限られません。）については、責任を負わないものとします。また、本サービスの提供に関し、当社がお客様に対して負担する損害賠償責任の

範囲は、その法的構成の如何を問わず、当該責任原因の発生時点から遡って過去1年間に当社がお客様から実際に受領したサブスクリプションに係る利用料の合計金額相当額を上限とします。

#### 第17条（再委託）

当社は、本サービスの提供に関して必要となる業務の全部又は一部を当社の判断にて第三者に再委託することができるものとします。

#### 第18条（秘密保持）

1 当社及びお客様は、本サービスの利用に関連して、相手方から開示を受けた秘密情報を秘密に保持し、相手方の書面による事前の承諾なしに第三者に開示・漏洩してはならないものとします。ただし、当社は、本サービスの一部を第三者に委託する場合には、当該第三者に対し、必要な範囲内に限り、かつ本条に定める義務を負わせることを条件に、利用者の秘密情報を開示できるものとします。

2 前項の秘密情報には、次の各号に該当するものは含まれないものとします。

- (1) 開示を受ける前に、既に公知であるか、自己において既に保有していた情報
- (2) 開示を受けた後に、自己の責によらずして公知となった情報
- (3) 正当な権限を有する第三者から取得した情報
- (4) 自己が独自に開発または取得したことを証明できる情報

3 第1項の定めにかかわらず、当社及びお客様は、法令に基づく公権力の発動によって開示を求められた場合には、法令に要求される範囲で、秘密情報を開示できるものとします。ただし、当社及びお客様は当該要求を速やかに相手方に通知し、当該秘密情報の秘密性を保持するために合理的に取りうる手段がある場合には、その手段を取るべく努力するものとします。

#### 第19条（契約期間）

本契約の有効期間（以下「本契約期間」といいます。）は、本利用申込書に記載されたサブスクリプションに係る契約開始日から契約終了日までとします。ただし、当該期間満了の1か月前までに、お客様又は当社から別段の意思表示なき時は、同一の条件をもって更新され更に同一期間継続するものとし、その後も同様とします。

#### 第20条（譲渡）

1 お客様は、当社の事前の書面による同意なくして、本契約の地位を第三者に譲渡し、あるいは本契約から生じる権利義務の全部又は一部を第三者に譲渡若しくは引き受けさせ、担保に供してはならず、その他一切の処分を行ってはならないものとします。

2 当社は、諸条件がお客様に不利に変更されないことを条件として、お客様の同意を要することなく、本契約に基づく当社の地位及び権利の一切を第三者に譲渡し、担保差入し、

その他の処分を行うことができるものとします。

#### 第21条（事業譲渡等の場合の取扱い）

第20条（譲渡）の定めにかかわらず、当社が、本サービスに係る事業を第三者に譲渡し、又は合併若しくは会社分割等により本サービスに係る事業を承継させたときは（以下「事業譲渡等」と総称します。）、当社は、事業譲渡等に伴い、本契約上の地位、権利及び義務並びに登録情報その他のお客様に係る情報を事業譲渡等の譲受人等に承継させることができるものとします。お客様は、かかる事業譲渡等につき本条において予めこれに同意したものとみなします。

#### 第22条（完全合意）

本規約及び本契約は、当社とお客様との間の本サービスの利用に関する唯一かつ全部の合意をなすものであり、これ以前に本サービスの利用に関して当社とお客様との間で交わされた取り決めは、文書・口頭を問わず全て失効するものとします。

#### 第23条（準拠法）

本規約及び本契約に係る準拠法は日本法とします。

#### 第24条（紛争解決）

1 本規約の条項又は本規約に定めのない事項について紛議等が生じた場合、お客様と当社の双方誠意をもって協議し、円満に解決するものとします。

2 本サービス又は本規約に起因し又は関連するお客様及び当社間での一切の紛争については、訴額に応じて、東京地方裁判所を第一審に係る専属的管轄裁判所とします。

#### 第25条（分離独立性）

1 本規約のいずれかの条項又はその一部が無効又は執行不能と判断とされた場合であっても、当該判断は他の部分に影響を及ぼさず、本規約の残りの部分は、引き続き有効かつ執行力を有するものとします。当社及びお客様は、当該無効若しくは執行不能とされた条項又は部分の趣旨に従い、これと同等の効果を確保できるように努めるとともに、修正された本規約に拘束されることに同意するものとします。

2 本規約のいずれかの条項又はその一部が、あるお客様との関係で無効又は執行不能と判断された場合であっても、他のお客様との関係における有効性等には影響を及ぼさないものとします。

#### 第26条（本規約の効力）

本規約は、附則に定める実施日又は改定日から発効するものとします。

附則：實施日 2024 年 8 月 1 日 第 1 版